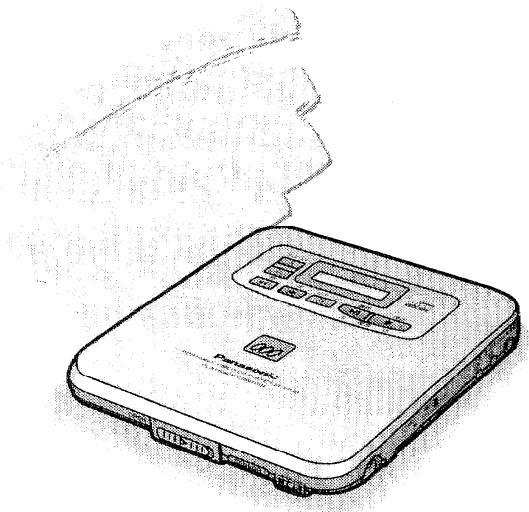


ポータブルビデオ CD プレーヤー

取扱説明書

品番 SL-VP30



このたびは、ポータブルビデオ CD プレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使うって上手に節電

Panasonic®

もくじ

操作の前に

付属品	2
特長	2
安全上のご注意	3
電源の準備	8
リモコンの準備	9
各部のなまえ	10
はじめに	11

すぐ使う (基本の再生)

ビデオ CD (Play Back Control 付き) <small>プレイバックコントロール</small> を楽しむ	12
音楽用 CD、ビデオ CD <small>プレイバックコントロール</small> (Play Back Control なし) を楽しむ	14

じっくり使う (応用の再生)

リモコンでいろいろな再生を 楽しむ	16
見たい場面を探す	16
コマ送り再生する	18
好みのトラックから再生する	18
くり返し再生する	19
好みのトラックを予約順に 再生する	20
止めた位置から再生する	21
テレビ画面表示を切り換える	21
音声を切り換える	21

ご参考

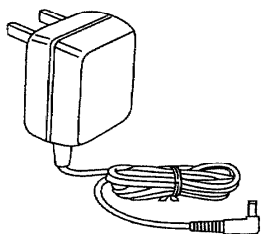
別売り品と組み合わせて使う	22
ビデオ CD、音楽用 CD に ついて	23
お手入れ	23
使用上のご注意	24
故障かな!?	25
主な仕様	25
テレビ画面表示について	26
保証とアフターサービス	28
用語解説	裏表紙

付属品

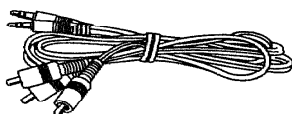


まず付属品を確かめてください。

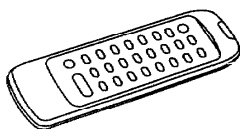
- 専用ACアダプター……………1
(RFEA413J-S)



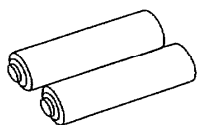
- 接続コード……………1
(RJL3X001X15)



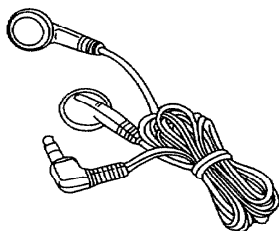
- リモコン……………1
(RAK-SL428WH)



- リモコン用乾電池 (単4形) ……2



- ステレオインサイドホン……………1
(RFEV317P-KS)



付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。

特長

(裏表紙の用語解説も併せてお読みください。)

本機は^{プレイバックコントロール}Play Back Control対応のポータブルビデオCDプレーヤーです。
次のようなディスクの再生が可能です。

ビデオ CD :
(動画+音声)



上のマークの付いたビデオCDの再生が可能です。

バージョン2.0

Play Back Control対応。
動画再生に加え、メニューと高精細静止画像再生が可能です。

バージョン1.1

Play Back Controlなし。
動画再生のみ可能です。

音楽用 CD :
(音声のみ)



上のマークの付いたCDの再生が可能です。
音声の再生のみ可能です。

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

充電式電池（別売り）



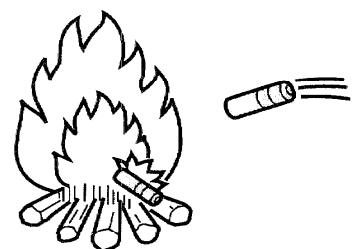
充電するときは、専用機器を使う

- 電池の液漏れや、発熱、破損の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。



はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液漏れや、発熱、破損の原因になります。



 **警告****本機**

分解禁止

分解・改造しない

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店にご相談ください。

**バイクや自転車などの運転中は、使用しない**

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。
- 交通安全のため自動車運転中はビデオCDプレーヤーを操作しないでください。

**充電式電池（別売り）****⊕ と ⊖ をショートさせない**

- 電池の液漏れや、発熱、破損の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず電池保護ケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

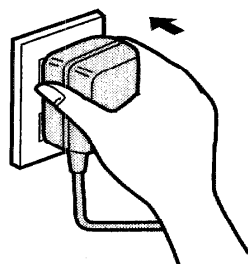
警告

ACアダプター



プラグは根本まで確実に差し込む

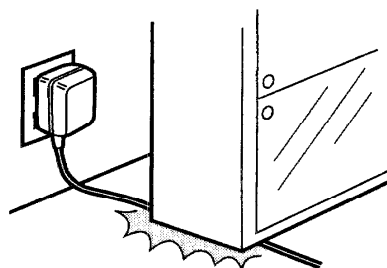
- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



コード・プラグを破損するようなことはしない

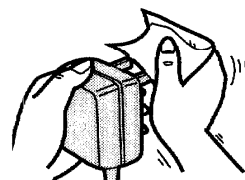
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



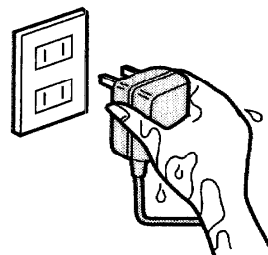
プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。



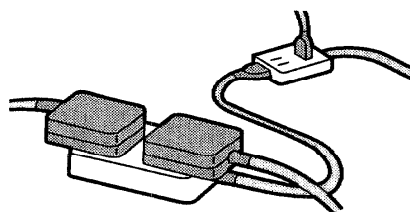
ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



⚠ 注意

本機



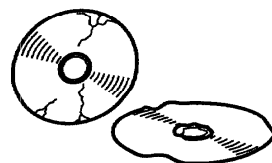
音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 車外の音が聞こえないような音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になることがあります。



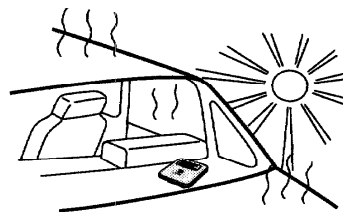
ひび割れ、変形したディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。



異常に温度が高くなる場所に置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。



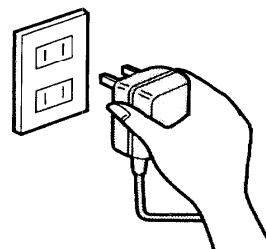
⚠ 注意

ACアダプター



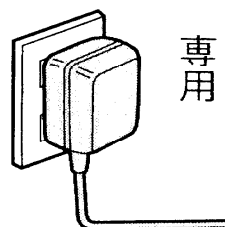
抜き差しは AC アダプター本体を持つ

- コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりし、火災や感電の原因になることがあります。



AC アダプターは、その機器の専用 品を使う

- 指定外の AC アダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。



電池



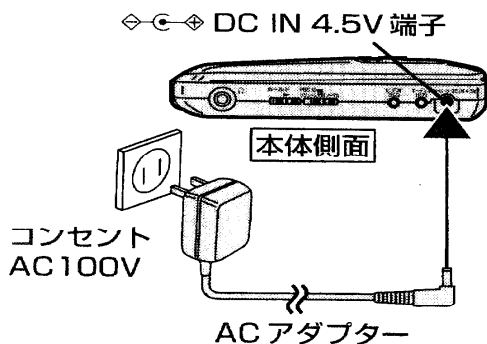
以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕ と ⊖ は正しく入れる
- 新旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池を充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長時間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

電源の準備

ACアダプターで使うには

必ず付属の AC アダプターを接続します。

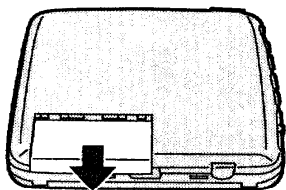


乾電池で使うには(別売り)

AC アダプターを接続しているときは、必ず取りはずしてから、単3形アルカリ乾電池 (LR6) 2本を本体に入れます。

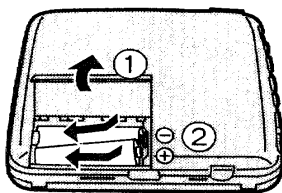
1 手前に引き、ふたを開ける

本体底面



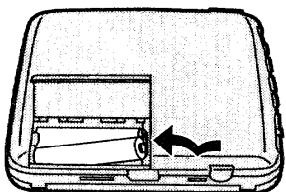
2 乾電池を本体に入れる

⊕ ⊖ を正しく入れてください。

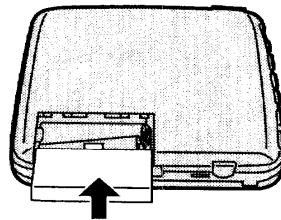


乾電池を取り出すには

矢印の方向に押しながら持ち上げる。



電池のふたがはずれたら
ふたを水平に差し込む。



充電式電池で使うには(別売り)

必ず充電してから使用してください。


1 専用充電式電池を本体に入れる

専用の別売り充電式電池以外は充電できません。

(別売り品 P-3GAV/2B, RP-BP60D : 2本組)

電池の出し入れは、乾電池と同じです。

2 ACアダプターを接続する (左上図参照)

充電を始めると、充電表示  が点滅します。約4時間で充電表示が消えると、充電完了(フル充電)です。

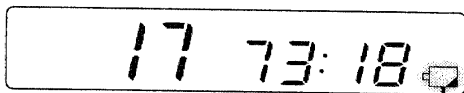
3 充電終了後、ACアダプターを DC IN 端子とコンセントから抜く

- 電源切状態 (13 ページ) でのみ充電ができます。
- 充電中に AC アダプターと充電式電池は少し熱を持ちますが、異常ではありません。
- 毎日の使用で、約 10 カ月 (300 回) 使用できます。使用時間が著しく短くなったときは充電式電池の寿命です。

乾電池及び充電式電池使用時の再生時間は、「主な仕様」(25 ページ)を参照してください。

リモコンの準備

バッテリー表示が点滅したら



バッテリー表示

しばらくすると電源が切れます。
以下の処置をおこなってください。

種類	処置
乾電池	新しい乾電池と取り替えてください。
充電式電池	改めて充電してください。

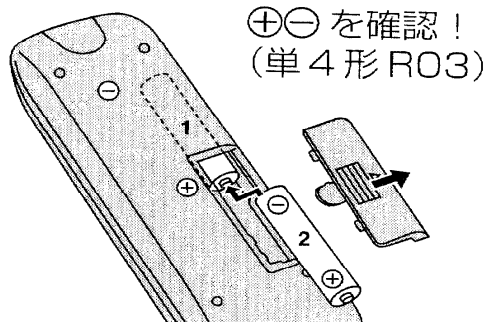
お知らせ

- 点滅してからの再生時間は、電池の種類によって異なります。
- 当社指定以外の充電式電池を使用すると、バッテリー表示が点滅しないことがあります。

長時間使用しないときは

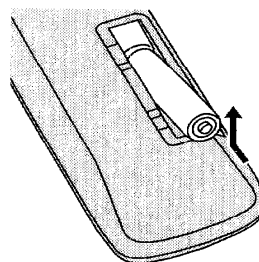
節電のため本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。
(■停止、電源切ボタンで電源を切った状態でも、ACアダプターが2.5Wの電力を消費しています。)

乾電池の入れかた

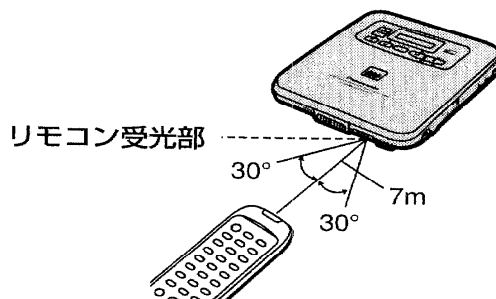


出しかた

矢印の方向に押しながら、持ち上げて取り出す。

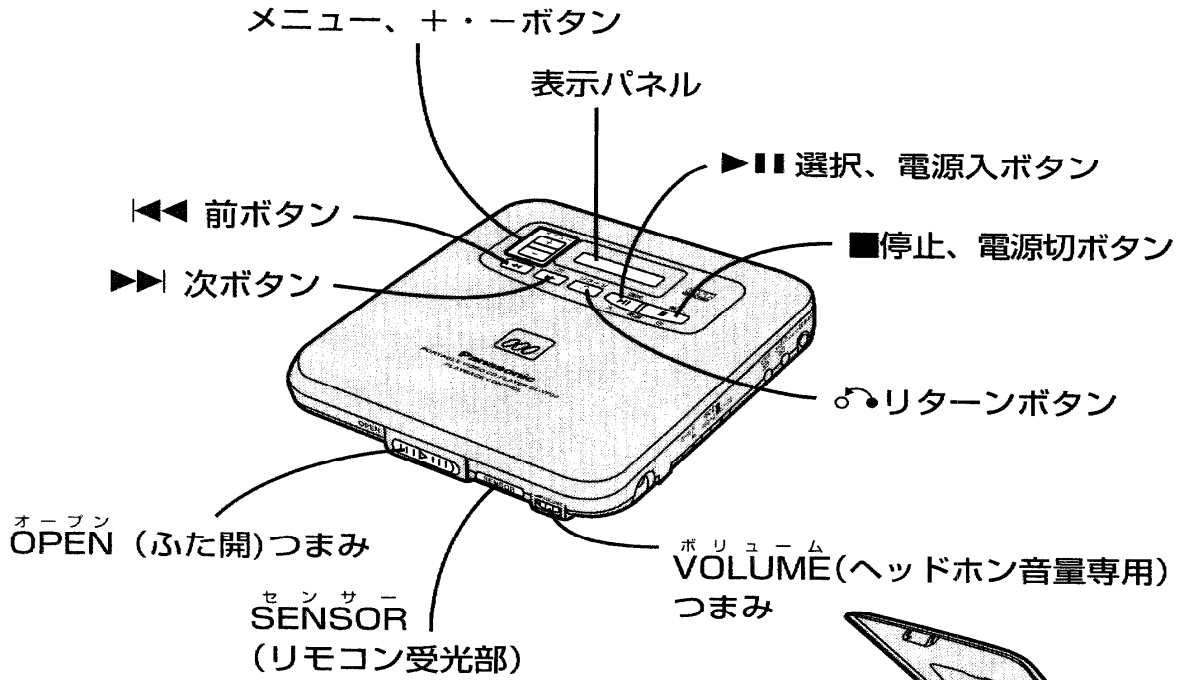


リモコンの使用範囲

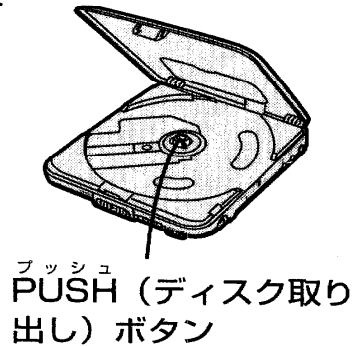
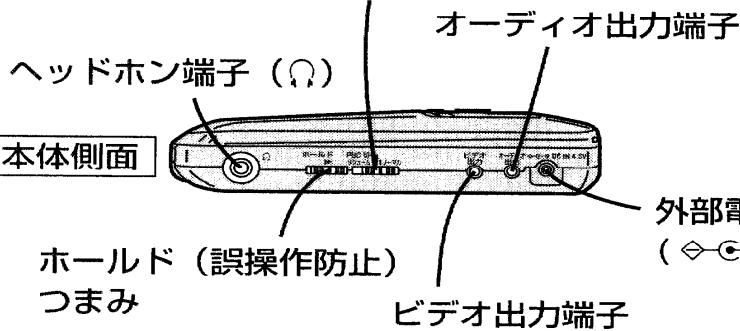


- リモコン受光部から7m以内で使用してください。
- リモコン受光部とリモコンの間に障害物は置かない。
- リモコン受光部とリモコン先端のほごりに注意。
- 直射日光の当たる場所や、自動車内で高温になるところに放置しないでください。

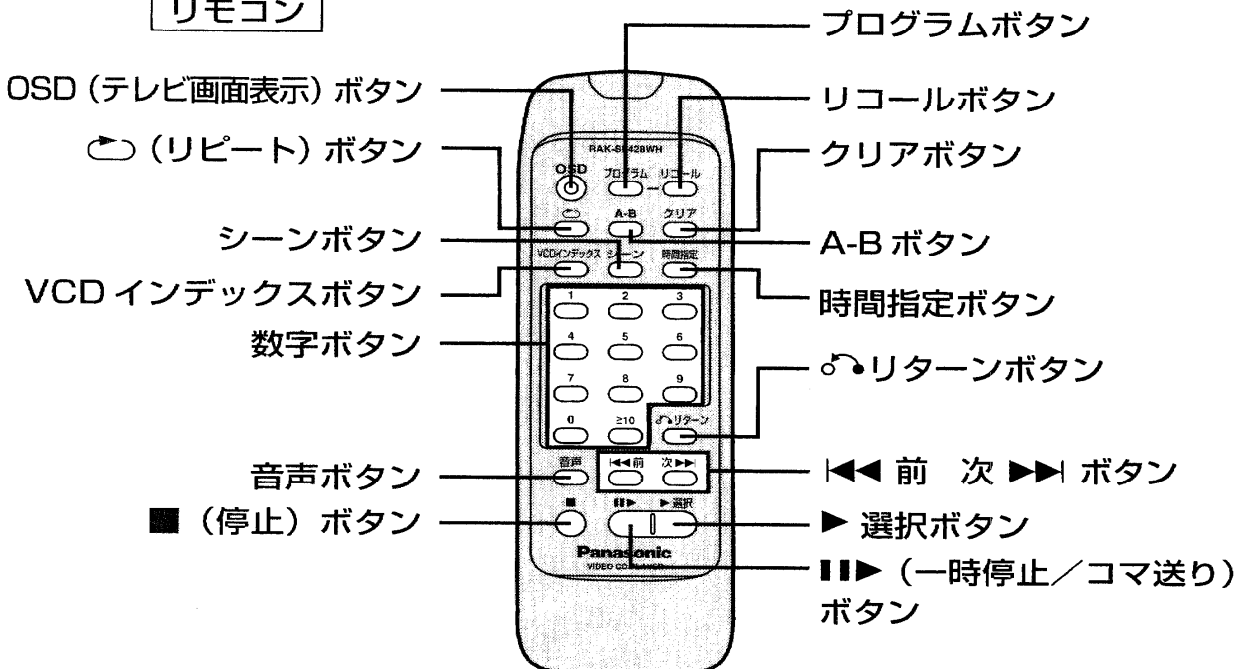
各部のなまえ



リジューム、PBC 切、ノーマル (再生モード) つまみ

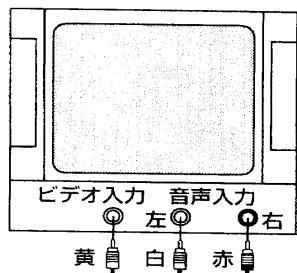


リモコン



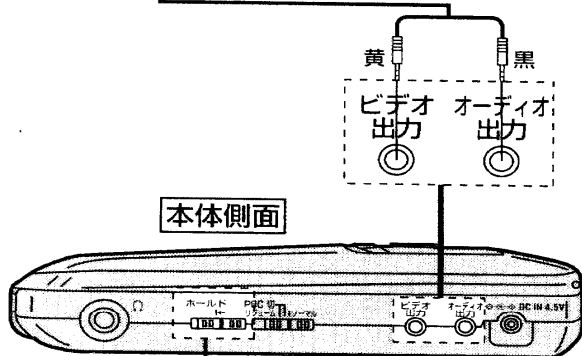
はじめに

テレビ



1 ビデオ CD を使うときは テレビに接続する

接続コード（付属）を使用してください。

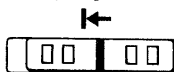


お願い：

ビデオ CD は出力レベルが低く設定されています。このため、テレビのテレビ／ビデオ入力を「テレビ」に切り換えるときは、あらかじめテレビの音量を下げてください。

2 各ボタンを操作する前に ホールド状態を解除する

ホールド



(ホールド状態) ←→ (解除)

誤操作防止機能（ホールド）

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。（ただしふたの開閉はできます。）

次のようなことを防ぎます。

- 知らない間に電源が入る。（電池が消耗する）
- 使用中に演奏が中断する。

誤操作防止機能を使うには

ホールドつまみをホールド状態にする。

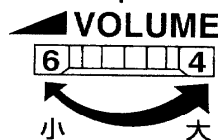
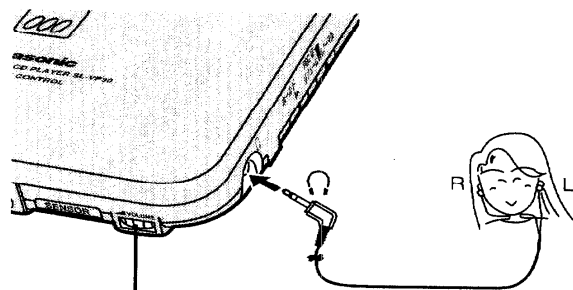
“hold” 表示について

ホールド状態のときに、本体の操作ボタンを押すと表示します。

ただし、電源切状態（13 ページ）のときは [▶||] を押したときだけ表示します。

ステレオインサイドホン（付属）で聞くとときは

ステレオインサイドホンを Ω 端子に接続し、[VOLUME] で音量を調整する



- ステレオインサイドホンを接続するまえに本体の音量つまみで音量を下げてください。
- プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

ビデオ CD プレイバックコントロール (Play Back Control 付き) を楽しむ

Play Back Control 付きビデオ CD 専用の再生方法です。「Play Back Control 対応」と記されたビデオ CD は、PBC 再生することができます。Play Back Control 付きビデオ CD は、通常再生でも再生できますが、一部の動画と静止画が再生できません。PBC 再生をお使いください。

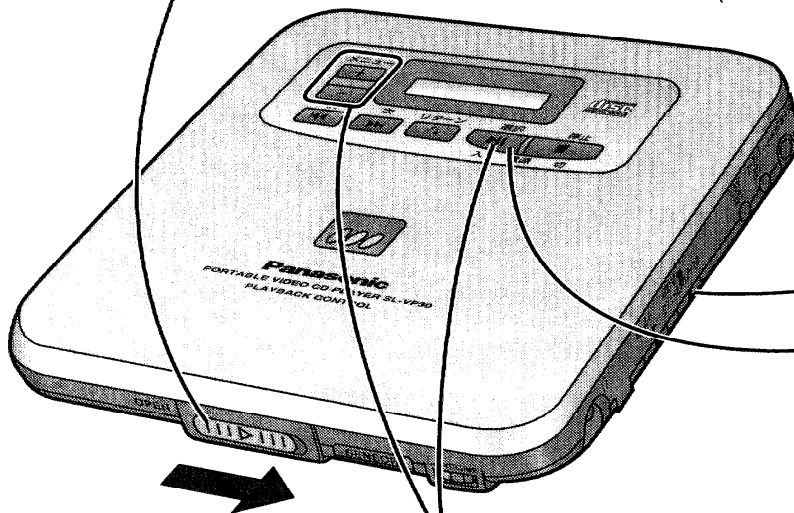
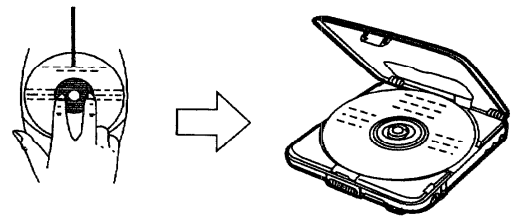
準備：

テレビの電源を入れ、
ビデオ入力に切り換える

1 [OPEN] を動かして
ふたを開け、ビデオ
CD を入れる

カチッと音がするまで、ディスクの中央穴付近を指で押さえる。

ラベル面を上



4 ① [メニュー (+、-)] を押して
再生したい項目を選び
② [▶||] を押して
再生を始める

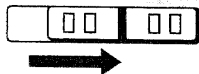
メニュー+：数字の大きいほうへ
メニュー-：数字の小さいほうへ
メニュー番号の表示のあと、再生が始まります。
高精細静止画も自動的に識別して再生します。

5 テレビの音量を調節する

本体の VOLUME (音量) つまみはステレオインサイドホン (付属) 専用です。

2 再生モードを [ノーマル] にする

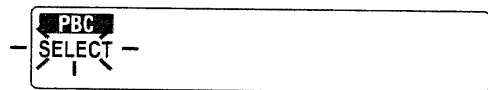
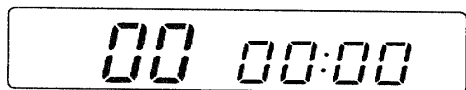
PBC 切
リジューム ||| ノーマル



[ノーマル] にしておくと、Play Back Control 付きビデオ CD は自動的に PBC 再生モードになります。

3 [▶|||] を押す

自動的に電源が入り、テレビにメニューが表示されます。(ディスクによっては、すぐに表示されないものもあります。)



メニューはディスクによって異なります。

メニューの構造は、ディスクによって異なります。お手持ちのディスクの説明書や画面表示に従ってメニューを選んでください。

- テレビへの画面表示については 26 ~ 27 ページを参照してください。
- メニュー番号は、リモコンの数字ボタンで選ぶこともできます。

PBC 再生専用の操作	
前のメニューに戻るには	リターン
次に進むには	次
前に戻るには	前
PBC 再生 / 通常再生共通の操作	
一時停止するには 再生中に、押す。 再生するには、もう一度押します。	
停止するには 再生中に、押す。 (停止状態) になります。	
電源を切るには 停止状態で、押す。 電源切状態 になります。	
前後にとび越すには (スキップ) [通常再生時のみ]	前 次 (もどる) (すすむ) 再生中に、ボンと押す
早送り・早戻しするには (サーチ)	前 次 (もどる) (すすむ) 再生中に、押し続ける

お知らせ

- 再生中に [▶|||] を押しても、メニューの中の動画部分は一時停止しません。
- スライドショーのサーチはできません。

Play Back Control 対応のビデオ CD を通常再生に切り換えるには

再生モードつまみを [PBC 切] にする



通常再生については 14 ページを参照してください。

音楽用CD,ビデオCD プレイバックコントロール (Play Back Controlなし)

ディスクの最初から順に再生していく方法です。「Play Back Control 対応」と記されていないビデオCDは、ここで説明する通常再生の再生方法をお使いください。

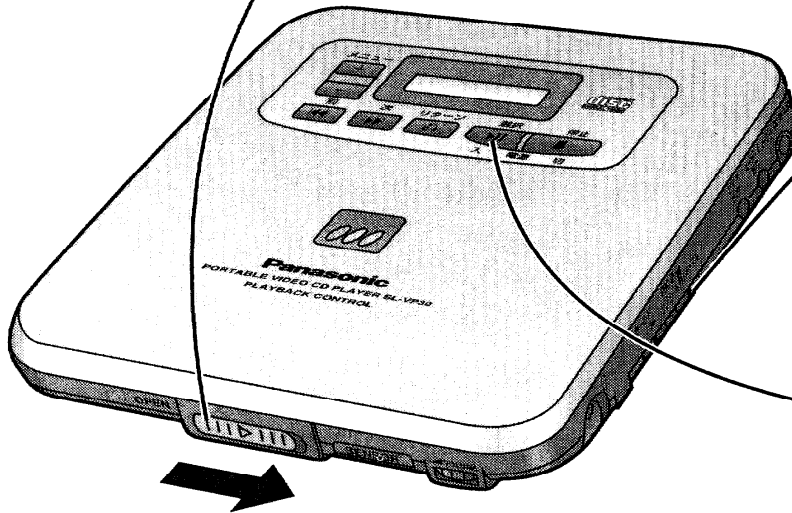
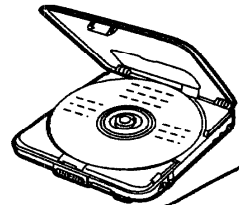
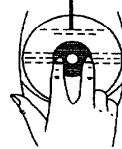
準備：

ビデオCDのみ

テレビの電源を入れ、
ビデオ入力に切り換える

1 [OPEN] を動かして
ふたを開け、ディスク
を入れる
ふたを閉めます。

ラベル面を上



4

ビデオCDのみ

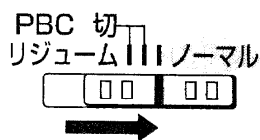
テレビの音量を調節する

本体のVOLUME（音量）つまみはステレオインサイドホン（付属）専用です。

を楽しむ

用語解説：裏表紙

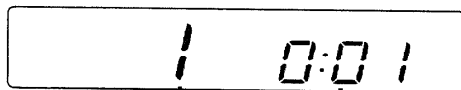
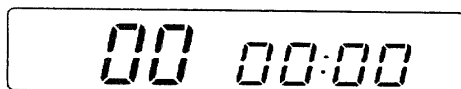
2 再生モードを[ノーマル]にする



[ノーマル]にしておくと、Play Back ControlなしのCDは自動的に通常再生モードになります。

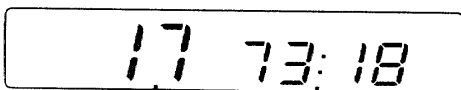
3 [▶|||] を押す

自動的に電源が入り、最初から順に再生が始まります。



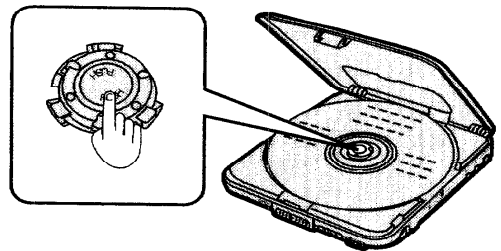
トラックナンバー
トラックの再生時間

全トラックの再生が終わると、自動停止します。



総トラック数
総再生時間

ディスクを取り出すには
ディスクの回転が停止したあと、
[PUSH] を押してディスクの固定
を解除してください。



“no disc” 表示について
ディスクが入っていないとき、またはディスクが不完全な状態で [▶|||] を押すと、約30秒間表示します。ディスクやレンズが汚れているときも、この表示が出ます。

“OPEN” 表示について
ふたを開けると、約10分間表示してから、電源が切れます（電源切時を除く）。

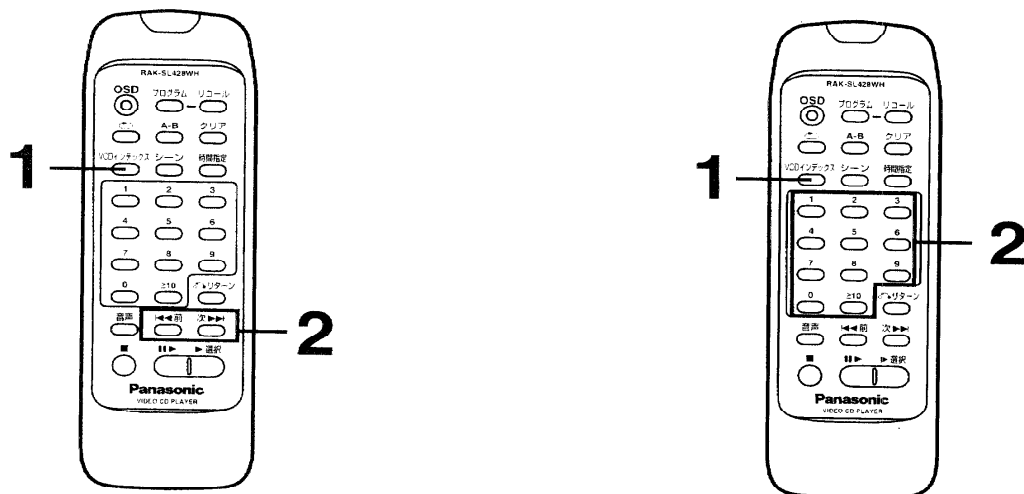
お願い

- ディスクを保護するため、再生中は、ふたを開けないでください。
- 本体内部に異物を入れないでください。

オートパワーオフ機能について
停止状態で約10分間放置すると、充電式電池などの消耗を避けるため、自動的に電源が切れる機能です。

リモコンでいろいろな再生を楽しむ

ビデオ CD 専用

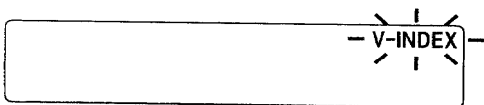


見たい場面を探す

■ビデオインデックスナンバーで探すには（ビデオインデックスサーチ）用語解説：裏表紙

ビデオインデックスナンバーを選んで、1トラックの中の見たい場面を探すことができます。ビデオインデックスの記録されているビデオCDでのみ可能です。

1 再生中に、[VCD インデックス] を押す



2 [◀◀ 前] または [次 ▶▶] で、好みのビデオインデックスナンバーを選ぶ

選んだビデオインデックスから再生が始まります。

●解除するには
もう一度、[VCD インデックス] を押す。

●数字ボタンで探すには

1. [VCD インデックス] を押す。
2. 数字ボタンで、好みのビデオインデックスナンバーを選ぶ。
自動的に再生が始まります。

10以上のビデオインデックスナンバーを選ぶには

≥10 を押してから、数字ボタンを押す。

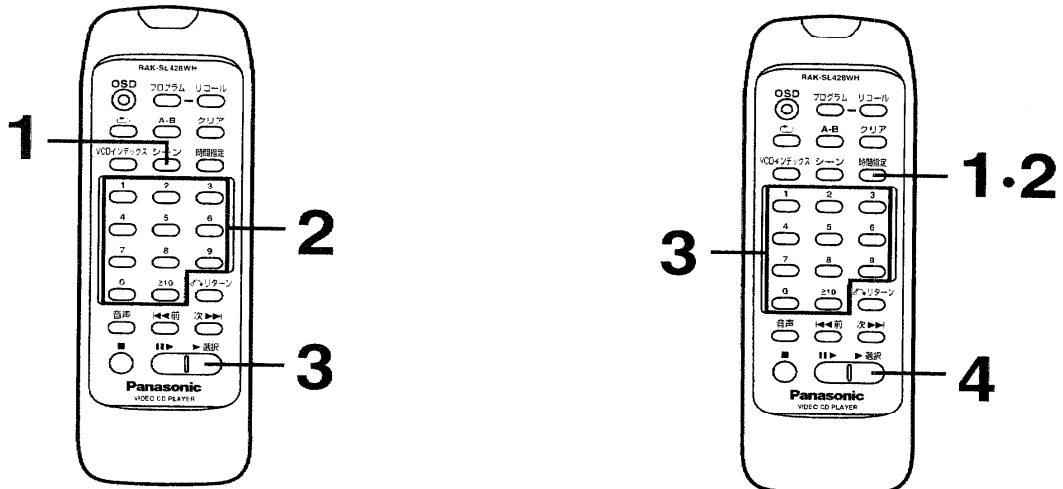
例) 15 : ≥10 → 1 → 5

24 : ≥10 → 2 → 4

お知らせ

- ビデオインデックスサーチは、再生中のトラックの中でのみ可能です。
- 動画でもビデオインデックスサーチができないことがあります。

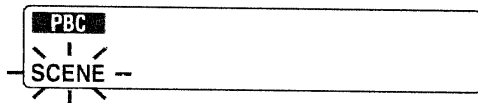
ビデオ CD 専用



■シーンナンバーで探すには (シーン再生) 用語解説：裏表紙

シーンナンバーを選んで、見たい場面を探すことができます。シーンナンバーはディスクの説明書を参照してください。Play Back Control 付きビデオ CD で、PBC 再生時のみ可能です。

1 【シーン】 を押す



2 数字ボタンで、好みのシーンナンバーを選ぶ

3 【▶ 選択】 を押す

●解除するには

もう一度、【シーン】 を押す。

10以上のシーンナンバーを選ぶには数字ボタンを順に押す。

例) 15 : 1 → 5

208 : 2 → 0 → 8

まちがえたときは【クリア】で取り消せます。

■時間で探す (タイムサーチ)

時間を指定して、ディスク全体の中の見たい場面を探すことができます。

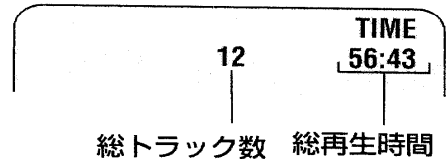
準備：本体の再生モードつまみを【PBC 切】にして、通常再生にする

1 再生中、または停止中に：

【時間指定】 を押す

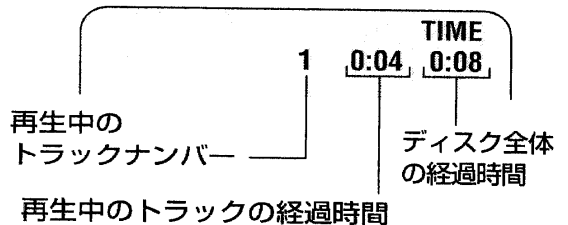
(時間表示モードになります。)

①停止中に押したときのテレビ画面表示



総トラック数 総再生時間

②再生中に押したときのテレビ画面表示



再生中の
トラックナンバー

ディスク全体の
経過時間

再生中のトラックの経過時間

2 約2秒以内に：

もう一度、【時間指定】 を押す

テレビ画面には“TIME ACCESS”の表示が出来ます。

3 数字ボタンで、好みの時間を選ぶ

4 【▶ 選択】 を押す

●解除するには

もう一度【時間指定】 を押す。

時間を選ぶには

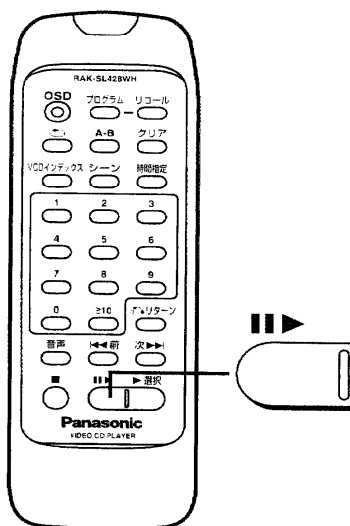
数字ボタンを順に押す

例) 18分30秒：1 → 8 → 3 → 0

45秒：0 → 0 → 4 → 5

リモコンでいろいろな再生を楽しむ

ビデオ CD 専用



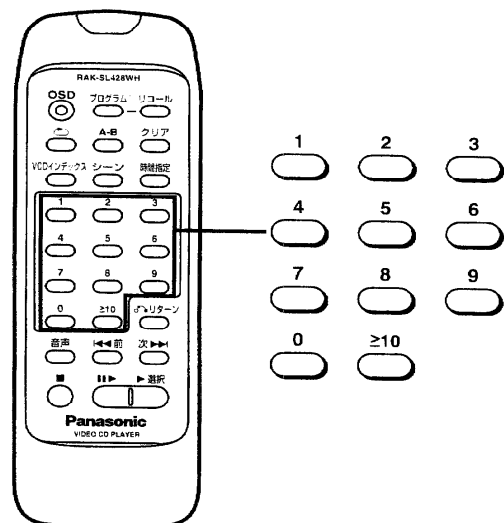
コマ送り再生する

再生中に **[III▶]** をポンポンと押す。

押すたびに、1 コマずつ動きます。押したままにしておくと、連続コマ送り再生になります。

- 解除するには **[▶ 選択]** を押す。

ビデオ CD、音楽 CD 専用



好みのトラックから再生する (ダイレクトプレイ)

準備：

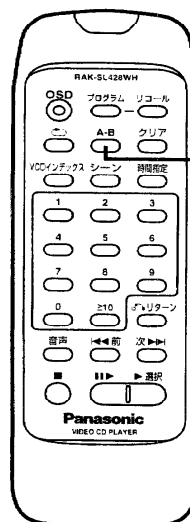
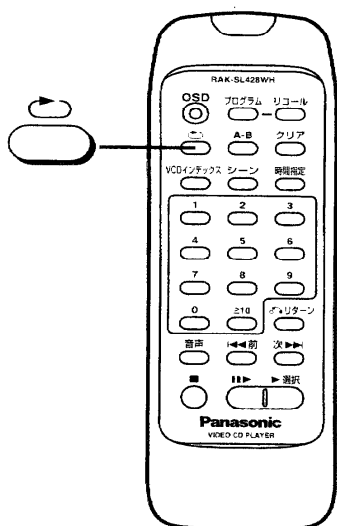
1. 本体の再生モードつまみを [PBC 切] にして、通常再生にする。
2. **[停止状態]** (13 ページ) にする。**数字ボタンで好みのトラックナンバーを選ぶ**

選んだトラックから最後のトラックまで、順に再生して、自動停止します。

10 以上のトラックナンバーを選ぶには

- ≥10 を押してから、数字ボタンを押す。
- 例) 15 : ≥10 → 1 → 5
20 : ≥10 → 2 → 0

ビデオ CD、音楽用 CD



1.2

くり返し再生する

準備：本体の再生モードつまみを [PBC 切] にして、通常再生にする。

1 トラックをくり返すには
(1トラック・リピート)

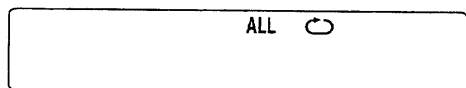
停止中または再生中に、[] を 1 回押す

押すたびに 1 → ALL
↑ 消灯 (OFF) ↓



全トラックをくり返すには
(オール・リピート)

停止中または再生中に、[] を 2 回押す



お知らせ

プログラムプレイ中は、予約したトラックだけをくり返します。

●解除するには

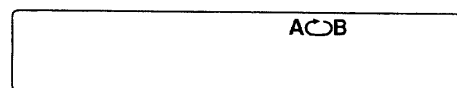
[] を押して、消灯 (OFF) にする。

好みの部分をくり返すには
(A-B リピート)

1 再生中に、くり返しの始点 (A) で [A-B] を押す



2 くり返しの終点 (B) で [A-B] を押す



●解除するには

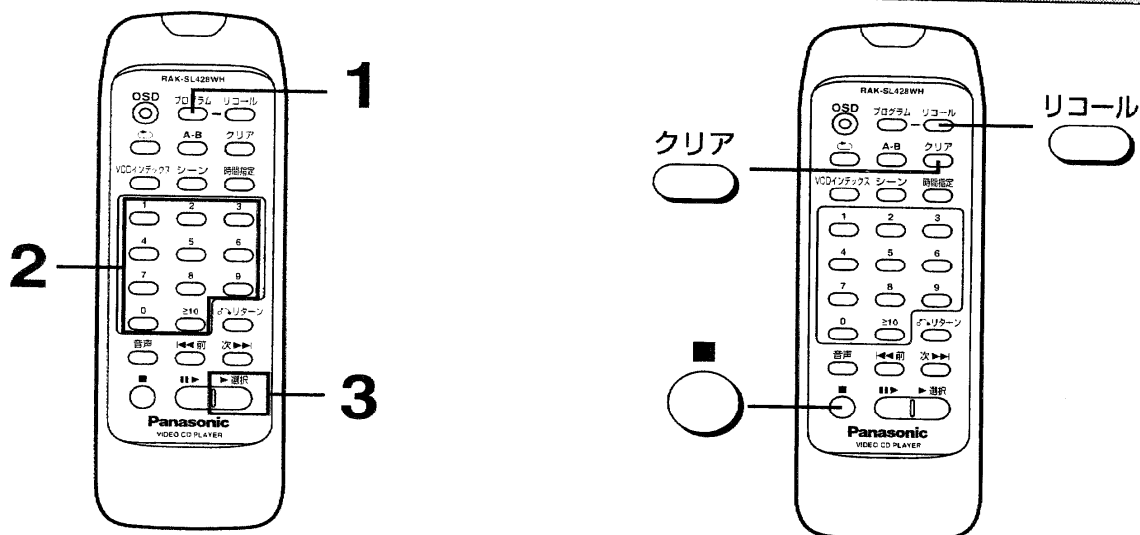
もう一度、[A-B] を押す。

お知らせ

- プログラムプレイ中は、A-B リピートはできません。
- トラック間をまたぐ A-B リピートはできません。
- ビデオ CD の場合、約 2 秒以内の A-B リピートはできません。

リモコンでいろいろな再生を楽しむ

ビデオ CD、音楽用 CD

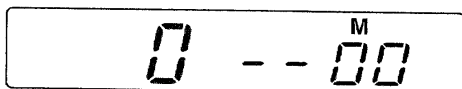


好みのトラックを予約順に再生する（プログラムプレイ）

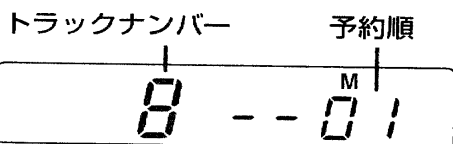
最大24トラックまで予約できます。
準備：1. 本体の再生モードつまみを [PBC切] にして通常再生にする。

2. **停止状態** (13ページ) にする。

1. **[プログラム]** を押す



2. 数字ボタンで、好みのトラックナンバーを順に押す



10以上のトラックナンバーを選ぶには

≥10を押してから、数字ボタンを押す。

例) 15 : ≥10 → 1 → 5

20 : ≥10 → 2 → 0

3. **[▶ 選択]** を押す

予約順に再生が始まり、予約した全トラックの再生が終了すると自動停止します。

●解除するには

もう一度、[プログラム] を押す。

“F”表示がでたら

これ以上予約はできません。

(予約数が24を超えています。)

予約内容を確認するには

[リコール] を押す。予約したトラックが順に表示されます。

予約したトラックを取り消すには

[クリア] を押す (再生中は2度押す)。最後に予約したトラックが取り消されます。

予約をすべて取り消すには

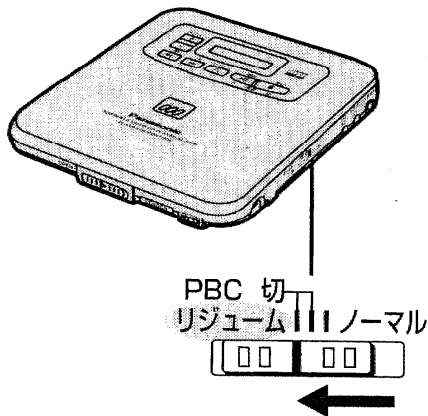
[■] を押す。

お知らせ

プログラムプレイ中にトラック・スキップすると、予約した曲の順序で前後にとび越します。

止めた位置から再生する

ビデオCD、音楽用CD



再生モード切換つまみを [リジューム] にする

電源を切ったとき（または停止状態に切り換えたとき）の状態から再生できます。

●解除するには

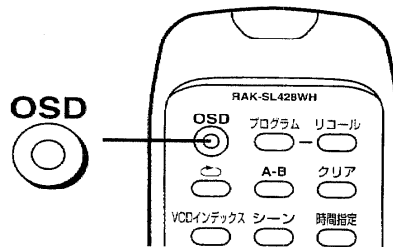
再生モードつまみを [リジューム] 以外にする。

お知らせ

- 電源を切ったところとは少しずれた位置から再生が始まることがあります。
- 再生途中で電源を切って、ディスクを交換すると、まえに再生していた位置が記憶されているため、途中から再生が始まります。

テレビ画面表示を切り換える

テレビ画面表示（オンスクリーンディスプレイ）により、本機の動作状態などについて知ることができます。



[OSD] を押す。

押すたびにテレビ画面表示が以下のように切り換わります。

OSD ON ↔ OSD OFF

表示は約2秒で消えます。

画面表示オン (OSD ON) のときは操作ボタンを押すたびに表示が出ます。

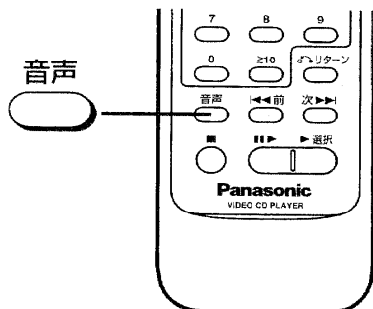
画面表示オフ (OSD OFF) のときは“OSD OFF” の表示が出たあとには、操作ボタンを押しても、画面表示はまったく出ません。

お知らせ

本機の電源を入れたときはいつでも画面表示オンの状態になっています。

音声を切り換える

音声多重ディスクを使用しているとき、ボーカルを消したり、伴奏を消したりすることができます。



[音声] を押す

1回押すと現在の状態を表示し、続けて押すと音声が次のように切り換わります。

●LR：伴奏＋ボーカル

伴奏（主音声）が左、ボーカル（副音声）が右から聞こえます。

●L：伴奏だけの演奏

ボーカルが消え、伴奏（主音声）だけが聞こえます。

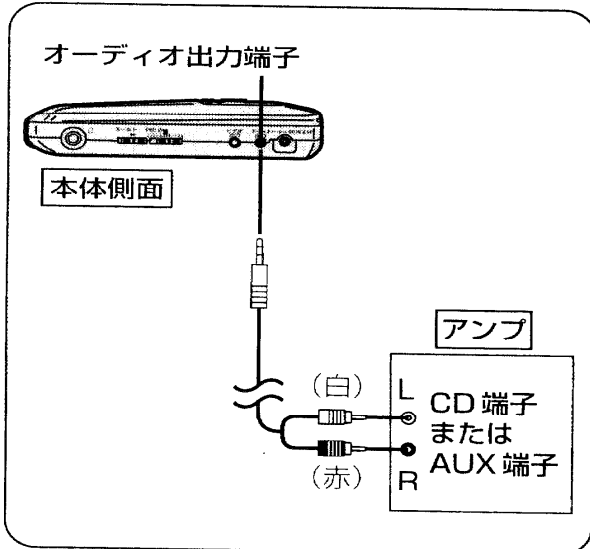
●R：ボーカルだけの演奏

伴奏が消え、ボーカル（副音声）だけが聞こえます。

（ディスクによっては、伴奏が消えないものもあります）

別売り品と組み合わせて使う

オーディオシステムに接続する

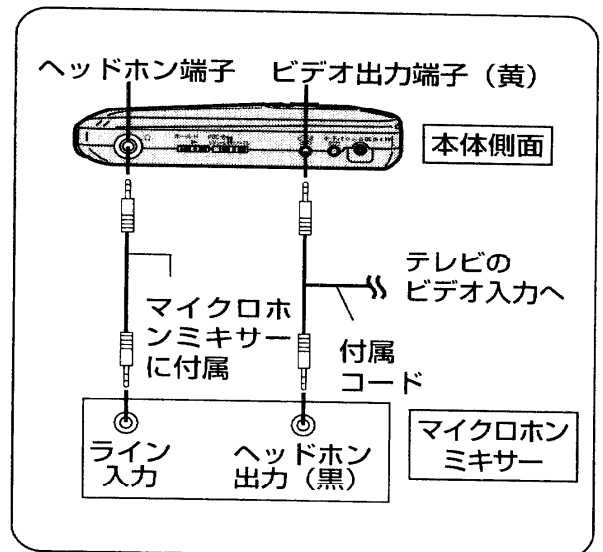


- 音量はアンプで調整してください。
- アンプのアナログプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。
- 付属の接続コードの黄色のプラグ (映像用) を接続せずに、音声のみで使用することもできます。
- アンプがミニホンジャック付きのときは、接続コード(別売り、RP-CA102A)をお求めください。
- アンプ内蔵のスピーカーと接続するときは、ヘッドホン端子 (Ω) に接続してください。

お知らせ

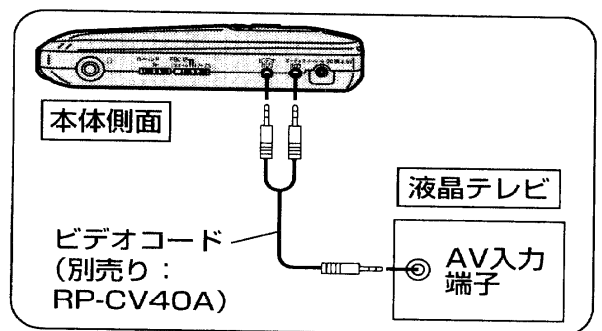
オーディオシステムにマイクを接続すると、リモコンの「音声」を切り換えることでカラオケが楽しめます。

マイクロホンミキサーに接続する



- マイクロホンミキサー (別売り：推奨品 RP-MX50) に接続することで、2本のマイクを使ったエコー付きのカラオケが簡単に楽しめます。
- 詳しくは RP-MX50 の取扱説明書を参照してください。

ポータブル液晶テレビに接続する



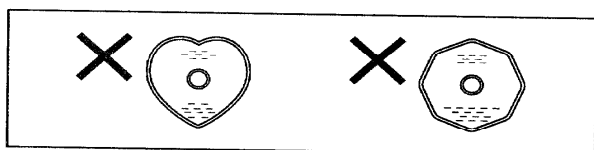
- 接続にはビデオコード (別売り：RP-CV40A) をお使いください。
- 同コードが使用できない機種もあります。詳しくは液晶テレビの入力端子を確認してください。

ビデオCD、音楽用CDについて

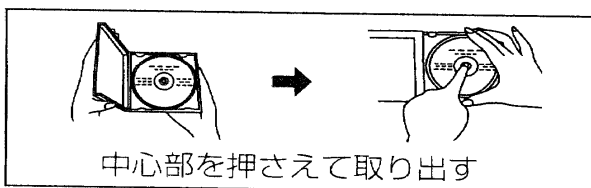


上のマークが入ったものをご使用ください。

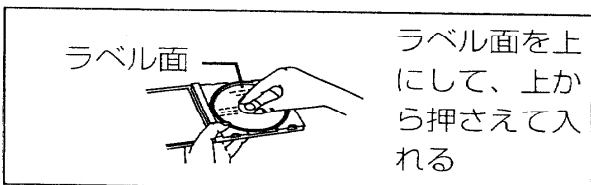
ただし、ハート型や八角形など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。(機器の故障の原因となります。)



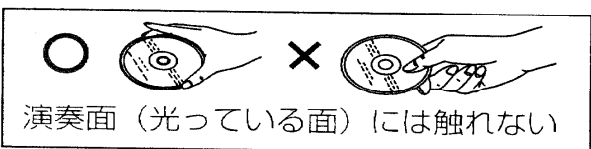
出し方



入れ方

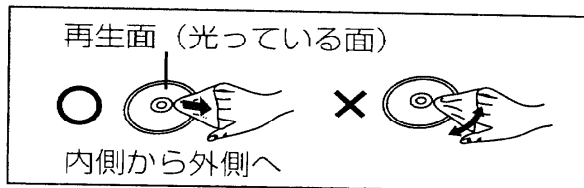


持ち方



汚れたときは

水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。



露がついたら

急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所はさけてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 自動車のダッシュボードの上やリヤウインドウの近く

取扱上のご注意

CD そのものの破損の原因となる他、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをご守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない
(セロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるものは使わないでください。)
- 傷付き防止用のプロテクターなど 当社指定外の市販品は使わない

お手入れ

本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

レンズのお手入れ

CD レンズクリーナーのご使用をおすすめします。

推奨品：CD レンズクリーナー (RP-CL400)

使用上のご注意

充電式電池

- P-3GAV/2B、RP-BP60D 以外は充電できません。
- 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。使用しないでください。
- 充電した電池をフル充電の状態で充電すると、寿命が短くなります。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後は、充電しても通常の再生時間より短いことがあります。そのときは、何度か充・放電させることで、通常の状態に戻ります。
- ショートの危険を避けるため、充電式電池の電極部には金属物が触れないようにしてください。
- 充電は、5℃～40℃の範囲で行ってください。
- 電池の持続時間を十分活かすために、充電式電池は、演奏できない状態まで使いきってから充電することをおすすめします。

乾電池・充電式電池

電池の破損・液漏れなどの防止のために、次のことをお守りください。

- ⊕、⊖ は正しく入れる。
- 異種の電池や新旧電池、他社の電池はいっしょに使わない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 火の中への投入やショート（短絡）、分解、加熱などはしない。
- 乾電池は充電しない。
- ショートの危険を避けるため、充電式電池のビニール（被覆）は、はがさない。

乾電池・充電式電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱する恐れがあります。充電式電池は、必ず電池保護ケースに入れて持ち運んでください。

ステレオインサイドホン

本体に巻きつけるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

車を運転するときは

交通安全のため、運転中はポータブルビデオ CD プレーヤーを操作したり、ビデオ CD を見たりしないでください。

充電式電池をお求めになる場合は

当社のポータブルビデオ CD プレーヤーは、安全確保のため、一般の電池が充電できない構造になっています。

ご使用の際は必ず専用の充電式ニカド電池をお求めください。

専用充電式ニカド電池：

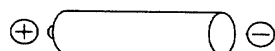
P-3GAV/2B、RP-BP60D (2本組)

詳しくは、お買い上げの販売店にご確認ください。

専用充電式電池



一般の乾電池／充電式電池



使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで上マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処置
ふたが閉じない。	ディスクが正しく固定されていますか。	ディスクを正しく固定する。
再生できない。	ホールド状態になっていませんか。	ホールド状態を解除する。
	ディスクが固定されていますか。	ディスクを、カチッと音がするまで固定する。
	露がついていませんか。	約1時間後に使用する。
ディスクの取り出しができない。	ディスクが固定されていませんか。	「PUSH」を押して固定を解除する。
テレビに、ビデオCDの映像が映らない。	接続コードが、はずれていませんか。	接続コードを正しく接続する。
	テレビの入力切替が、「テレビ」になっていませんか。	入力切替を「ビデオ」に切り換える。
リモコン操作ができない。	乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。
	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。

主な仕様

オーディオ部 (CD-DA 再生時)

チャンネル数： 2チャンネル (ステレオ)

周波数特性：

20Hz～20kHz (+0.5dB, -1.5dB)

出力電圧： 1.2Vrms (10kΩ負荷時)

SN比： 94dB以上 (EIAJ)

ワウ・フラッター： 測定限界以下 (EIAJ)

デジタルフィルター：

8倍オーバーサンプリング

DAコンバーター：

1ビット、MASH* 4DAC

ヘッドホン出力レベル：

最大9mW + 9mW / 16Ω負荷 (可変)

映像

出力信号方式： NTSC

出力電圧： 1Vpp (75Ω)

信号フォーマット

標本化周波数： 44.1kHz

ピックアップ

光源： 半導体レーザー

波長： 780nm

総合

電源： DC4.5V

消費電力： ACアダプター 5W

電池 1.5W

寸法 (幅×高さ×奥行)

最大外形寸法：

130.6 × 29.5 × 144.7 mm (EIAJ)

本体寸法： 130 × 28 × 142 mm

質量： 311g (電池含む)

265g (電池含まず)

使用温度範囲： 0℃～40℃

充電温度範囲： 5℃～40℃

再生時間 (単3形2本)

使用電池	再生時間
乾電池パナソニック アルカリ(LR6)	約2時間
推奨ニカド充電式電池 (P-3GAV) 約4時間のフル充電時	約2時間

(ホールド状態で温度25℃水平に安定した状態で使用した時)

再生時間は使用条件によって短くなる場合があります。

この仕様は、ACアダプターを使用して測定したものです。

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※ MASHはNTTの登録商標です。

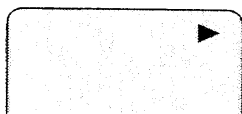
電源「切」時の消費電力：約2.5W
(ACのとき)

テレビ画面表示について

OSD（オンスクリーンディスプレイ）がオンになっているとき（21 ページ）は、本機の動作状態をテレビ画面で確認することができます。（表示は約 2 秒で消えます。）
□ は参照ページです。

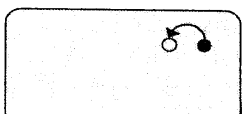
●再生を始めたとき

12 ~ 15



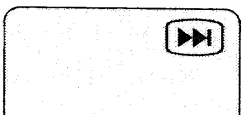
●前のメニューに戻ったとき (リターン)

13



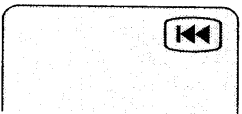
●次に進んだとき (次)

13



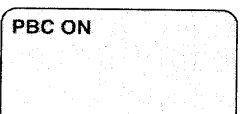
●前に戻ったとき (前)

13



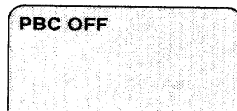
●PBC 再生にしたとき

13



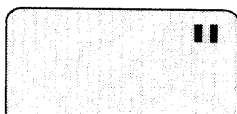
●Play Back Control 対応のビデオ CD を通常再生にしたとき

13



●再生を一時停止したとき

13



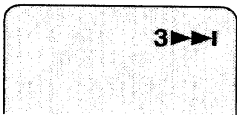
●再生を停止したとき

13



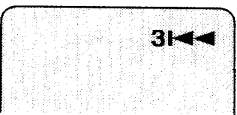
●トラック「3」に進んだとき (トラック・スキップ)

13



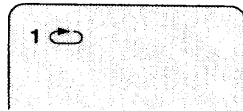
●トラック「3」に戻ったとき (トラック・スキップ)

13



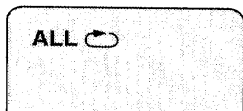
- 1 曲だけくり返すとき
(1トラック・リピート)

19



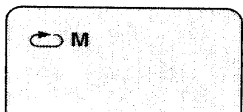
- 全曲をくり返すとき
(オール・リピート)

19



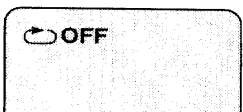
- 予約した曲をくり返すとき

19



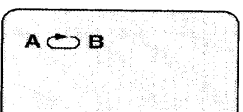
- くり返し再生を解除したとき

19



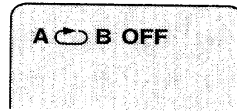
- 指定した部分をくり返すとき
(A-Bリピート)

19



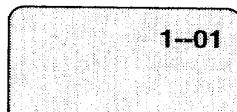
- A-B リピートを解除したとき

19



- トラックを予約したとき

20



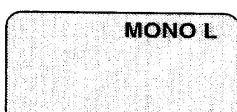
- 音声を切り換えたとき
「伴奏+ボーカル」

21



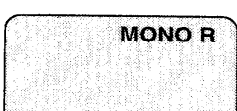
- 「伴奏」のみ

21



- 「ボーカル」のみ

21



コマ送り再生、ビデオインデックスサーチ、シーン再生、タイムサーチ時などにも状態表示が出ます。また、ディスクによっていろいろな表示が出ます。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるときは

25ページの「故障かな!？」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、ポータブルビデオCDプレーヤーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

☎ 0120-878-365

パナは 365日

フリーダイヤル (料金無料) 365日 / 受付9時~20時

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は....

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251
札幌市厚別区厚別
南2丁目17-7

帯広 ☎ (0155)33-8477
帯広市西19条南
1丁目7-11

函館 ☎ (0138)53-7107
函館市山の手
1丁目1-15

旭川 ☎ (0166)31-6151
旭川市2条通
21丁目左1号

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712
青森市大字ハッ役
字矢作1-37

岩手 ☎ (0196)39-5120
盛岡市羽場13地割
30-3

山形 ☎ (0236)41-8100
山形市流通センター
3丁目12-2

秋田 ☎ (0188)26-1600
秋田市御所野湯本
2丁目1-2

宮城 ☎ (022)375-2512
仙台市泉区市名坂
字清水端59-2

福島 ☎ (0243)34-1301
福島県安達郡本宮町
字南/内65

保証とアフターサービス

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央 1丁目8-13	千葉 ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区 園生町369-1	新潟 ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目 8-14
群馬 ☎ (0273)52-1217 高崎市秋原町沖中 205-18	船橋 ☎ (047)334-5111 船橋市本中山 6丁目11-7	佐渡 ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境 108-1
両毛 ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1	柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6	長岡 ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町 308-12
水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2	東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区 宮坂2丁目26-17	上越 ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田 字大割353-3
つくば ☎ (0298)55-7860 つくば市梅園 2丁目1-13	山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田 2丁目1-27	
埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目 4-2	神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野 5丁目3-16	

中部地区

石川 ☎ (0762)94-2683 石川県石川郡 野々市町稲荷 3丁目80	長野 ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀 7600-7	岡崎 ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298	静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765	岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30
福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目 112	名古屋 ☎ (052)614-3136 名古屋市南区 西又兵衛町3丁目 48	高山 ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
		三重 ☎ (0592)55-1380 久居市森町字北谷 1920-3

近畿地区

滋賀 ☎ (0775)82-5021 守山市勝部町260	大阪 ☎ (06)359-6225 大阪市北区本庄西 1丁目1-7	和歌山 ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽 石橋町20-1	奈良 ☎ (07435)9-2770 大和郡山市椎木町 404-2	兵庫 ☎ (078)272-6645 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区		
鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1	出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416	広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音 8丁目13-20
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目 2-33	浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町 327-93	山口 ☎ (0839)86-4050 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北 447-23
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目 10-19	岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾807	

四国地区		
香川 ☎ (0878)74-6200 香川県綾歌郡 国分寺町新名663-1	高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島 331-1	愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居田町 750-2
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108		

九州地区		
福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園 3丁目48	大分 ☎ (0975)56-3815 大分市萩原4丁目 8-35	天草 ☎ (0969)22-3125 木渡市港町18-11
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字 本庄896-2	宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納336-2	鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎 1丁目7-36
長崎 ☎ (0958)30-1658 長崎市東町1949-1	熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町 12-3	大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町 10-15

沖縄地区	
沖縄 ☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0597

用語解説

(ディスクの説明書を併せてご覧ください)

Play Back Control :

あらかじめディスクに記録されているコントロールのことで、メニュー選びによる動画・静止画再生を可能にします。ビデオ CD には、Play Back Control 対応・非対応の 2 種類があり、ディスクの説明書やケースに種類が記されています。(7 ページ)

PBC (Play Back Control) 再生 :

メニューを選ぶことで、ビデオ CD の動画や高精細静止画が楽しめる再生方法です。(12 ページ)

通常再生 :

メニューを使わずに、ディスクの最初から順に再生する方法です。(14 ページ)

トラック (ナンバー) :

映像や曲の区切りのこと。各トラックに振られた番号をトラックナンバーといいます。(15 ページ)

ビデオインデックス (ナンバー) :

1 トラックの中をさらに細分化した区切りのこと。各ビデオインデックスに振られた番号をビデオインデックスナンバーといいます。(16 ページ)

シーン :

Play Back Control 付きビデオ CD にだけ記録されている、メニュー、動画、静止画などの区切りのこと。各シーンに振られた番号をシーンナンバーといいます。(17 ページ)

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ () -	品 番	SL-VP30

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号

RQT4079-S
F0797R0 (D)